

第13回 いい川・いい川づくりワークショップ in中部のご案内

いい川・いい川づくりワークショップin中部 現地実行委員会

「いい川・いい川づくりワークショップ」は、自分たちの誇れる活動や技術、川との関わりなどを発表し、良い点を評価しあうもので、様々なアイデアや多くの川仲間との交流に満ち溢れています。

昨年、諏訪湖創生ビジョン推進会議の事業として初めて実施した「諏訪湖まるまるゴミ調査」もこのワークショップでの交流がきっかけとなり、取り入れることができた企画です。みなさまの今後の活動を進めていく上でも、プラスになる点が多くあると思います。

今回は、県内の団体も現地実行委員会として参画している中部地区での開催ということもありますので、諏訪湖創生ビジョン推進会議構成員の皆さまにも是非ご参加いただきたいと思い、ご案内させて頂きました。

開催日:2020年 8月 8日(土)・9日(日)

※8月7日(金)または8月10日(祝)にエクスカーションを実施します。長良川や金華山など、岐阜市内を中心に見学等を行う予定です。鶺鴒の篝火を見ながらの交流会も検討中です。

開催地:長良川国際会議場

(岐阜県岐阜市長良福光2695-2)※JR岐阜駅よりバスで約20分

主催:いい川・いい川づくり実行委員会

中部地方の広域ネットワーク(愛知県、三重県、静岡県、岐阜県、長野県の団体・有識者など)による現地実行委員会とともに準備を進めていきます。

募集は新年度、連休前を予定しています。どうぞ、ご予定、ご準備ください!



※これまでの大会の概要は、いい川・いい川づくりワークショップHP

(<http://www.mizukan.or.jp/kawanohi/kawanohi.htm>)をご参照ください。

“いい川”・“いい川づくり”ワークショップとは？

・ 全体会場での全応募者による発表に始まり、テーマ別のテーブル選考、復活選考、会場からの意見も交えて行なわれる全体選考会のプログラムは、2日間にわたり全てオープンに行われます。

・ 各選考は実行委員会からそれぞれ選出された選考員（市民、行政、学識者など）が行います。選考の視点、評価のポイントは次のように考えています。

川の「タカラモノ」に光を当て、“いい川” “いい川づくり”とは何かを探ります。

内容の長所を評価する加点方式とし、短所は減点の対象としません。

公開選考会は、おおよそ以下の4つのカテゴリーにおいて総合評価します。

○発想・着眼評価： “いい川” をめざすための斬新な発想や着眼、的確な視点についての評価

○関わり評価： 地域住民と川との豊かで良好な関わり合いについての評価

○プロセス評価： “いい川” を育むための市民・住民参加や、様々な分野の人達との協働のプロセスについての評価

○計画・技術評価： 川らしさの保全や “いい川” 回復のために工夫された計画手法、施工技术等についての評価や “いい川” を実現した技術に対し選考を行います。

・ 応募者は、規定のプレゼンテーション用パネルを用意し、自由な表現方法で発表、アピールします。1件3分という限られた時間の中で、工夫を凝らし熱のこもった発表が毎回繰り広げられています。日頃の取り組みを発表すること、そして意見交換、参加者との交流を通じて、新たな発見、取り組みのエネルギーをつかみます。

・ 選考は優劣を決めるものではありません。2日間を通じた合意の深まり、学びあいの成果として、グランプリや入賞を選びます。入賞者には、実行委員会よりオリジナルの表彰状や副賞を贈呈し、成果を讃えます。

●応募・問い合わせ先： いい川・いい川づくり実行委員会事務局

〒150-0001東京都渋谷区神宮前1-20-14-301NPO全国水環境交流会

TEL：03-3408-2466FAX：03-5772-1608E-mail：kawanohi-2006@mizukan.or.jp

URL：http://www.mizukan.or.jp/kawanohi/kawanohi.htm

◇発表の方法

- ・ 発表用パネル（A1サイズ、必須）のほか、選考の各過程を想定してご準備ください。配布資料等を当日持ってくることもできます。
- ・ 応募申込書(様式1)の「主に発表したいこと」等の内容を参考に、大まかなテーマで事務局によりグルーピングします。
- ・ テーブル選考に先立ち、全体会場のステージで、全応募者による発表会を行いません。発表時間は各3分で、発表のみを行います。発表者は複数名でもかまいません。質疑等は、全体発表会の後に行うテーブル選考で行います。
- ・ 発表では、制限時間内であれば表現方法は自由です。音楽や映像等も使用できますが、映像は水辺の状況や活動の様子、技術の内容など全体のイメージやアピールしたいこと伝えるための写真等3点まで（パワーポイントならスライド3枚、静止画のみ）とします。

- ・ ただし、パワーポイント等に頼らないユニークな表現や、アピールしたい事を効果的に強調する創造的な工夫は、このワークショップでの大きな評価ポイントの一つになります。
- ・ それぞれの川や水辺の全体のイメージを会場全体で共有するため、それぞれの発表中にその水辺の風景写真を1団体につき1点、映写します（発表者が使うスクリーンとは別のサブスクリーンを設置予定）。川や水辺の全体の様子が分かるような風景写真を事前にお送りください（別項「応募の方法」参照）。
- ・ 発表パネルは、プログラムの過程で各会場等に移動、展示し、発表、選考、投票等で使用します。
- ・ 2日目のスタートと同時に、前日のテーブル選考で選外となった発表団体を全体選考に追加推薦する目的で、パネルによるポスターセッション形式の復活選考を行ないません。選考は、選考員の投票によって行います。
- ・ テーブル選考及び復活選考からの推薦団体を「入選」とし、全体会場のステージで発表します。ここでも3分間の発表時間（発表のみ）が与えられます。前日の発表の手ごたえや、議論の結果等を受けて、発表を変更するなど工夫してください。パワーポイント等は使用できますが、前日と同様、静止画で3点（枚）までとします。
- ・ 全体選考は、コーディネーターによる進行のもと、発表した活動内容を絞り込むため、コメンテーターや会場とのやりとりによる公開討論会を行ないません。選考終了後、表彰式を行い、閉会となります。

◇その他

- ・ このワークショップの目的は、“いい川”のイメージを互いに共有することであり、開会から閉会までの2日間のフル参加を原則とします。交流懇親会は自由参加です。
- ・ 応募申込書（様式1）とパネルの縮小版（様式2）は、当日の選考用手元資料として冊子（A4サイズ、モノクロ）にします。応募申込書に記入された個人情報については、主催者側で厳重に管理し、本大会に関わること以外の目的では使用いたしません。
- ・ 1日目終了後は、会場「長良川国際会議場」国際会議室で交流懇親会を行います。ぜひご参加下さい（事前申込制、参加費：大人3,000円程度、学生は半額程度を予定）。
- ・ 市民の応募者で遠方の方には、旅費の一部補助を予定しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。行政、企業の方は自己負担にてお願いします。遠方の方など、チケット等のできるだけ早いご予約をおすすめします。
- ・ 8/7(金)、8/8(土)の宿泊は、「長良川スポーツプラザ」の部屋（和室のみ、4~8名で1室利用・朝食付、1泊ひとり約2,000円）を事務局でまとめて予約しています。数に限りがありますので、お早めに下記事務局までお申込みください。別のタイプの部屋をご希望の場合は、岐阜市内などの宿泊施設を各自ご予約ください。早めのご予約をおすすめします！

☆初めての応募、行政や企業などの事業、取組みの応募、参加も歓迎しています！